

(社会的養護の下に暮らす現高校1年生、2年生対象)  
**ビヨンドトゥモロー エンデバー2022 【応募要項】**

社会的養護の下に暮らす現高校1年生、2年生を対象とし、彼らが将来、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す過程を応援する「ビヨンドトゥモロー エンデバー2022」への参加者を募集します。本事業は、進学準備に際して必要となる受験準備費用を支給するだけでなく、年間を通じたプログラム開催を通じ、日本全国から集う様々な想いを持つ若者が、広い視野から自分に何ができるかを考え、主体的に高校卒業後の進路を選択する過程を応援します。

【主催】 一般財団法人 教育支援グローバル基金      【プログラム期間】 2022年3月～2023年3月（1年間）

【プログラム内容】 エンデバー2022は、以下3つの活動から成る、1年間の包括的なプログラムです。

1. 人材育成プログラム

1年間に4～10回程度開催される人材育成プログラム（内、集合研修形式の対面プログラムは数回）を通じ、各界で活躍するリーダーとの対話や、様々な困難を経験しながらも社会のために働くことを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行います。様々な活動を通じて、自らの視野を広げ、自分の将来について考え、広く発信活動を行います。

人材育成プログラム（対面）開催スケジュール（予定は今後変更になることがあります）

- 第1回 オリエンテーション・プログラム      開催地未定      2022年3月
- 第2回 サマー・プログラム2022      開催地未定      2022年7月下旬～8月下旬予定
- 第3回 総括・まとめ      開催地未定      2023年3月予定

※参加に係る費用（交通費、宿泊費、食費、各種活動費）は、財団規程に基づき、主催者が負担します。

人材育成プログラム（オンライン）開催スケジュール：原則月次で開催（対面プログラム実施月はなし。コロナ禍が沈静化し、対面プログラムが増加した場合は減少）

2. 進学準備奨学金給付

2022年度に高校3年次に在籍し、高校卒業後に進学を志す人を対象に、進学準備費用を奨学金として給付します。進学のための受験に際し、大学入学共通テスト検定料および、大学・短大・専修学校の入学検定料・受験料について、10万円を上限に支給します（2022年度に高校2年次に在籍している方は、奨学金給付は2023年度に支給）。

【応募資格】 下記条件を満たすこと。

- 1 応募時点で、児童福祉法に基づき、児童養護施設などの社会的養護の施設に暮らしている、または都道府県知事から委託を受けた里親家庭に暮らしていること。
- 2 応募時点で高校1年次、または2年次に在籍していること。
- 3 年間を通じて開催される各種プログラムに参加する意志があること。
- 4 2022年3月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。

【選考方法】

- 1 次選考：書類審査
  - 2 次選考：オンラインでの面接試験（応募者本人）
- ※2次選考の前に、保護者（施設長／里親）を対象としたオンライン面談を行います。  
 ※最終合格者には、施設長の発行する在籍証明書または里親委託証明書（児童委託証明書）を提出いただきます。書類内容を確認の上、応募資格を満たしていることが認められない場合には合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却いたしません。1次選考の結果についての個別のお問い合わせは理由の如何を問わず受け付けません。1つの施設から複数名の応募が可能です。

- 1 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）
- 2 施設長／里親からの推薦状（厳封のこと）

【締切】 2022年1月7日（金）当日消印有効

【裏面に続く】

- 【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。
- 1月7日（金） 応募締切（当日消印有効）
  - 1月中旬 一次選考合格者への合格通知および2次選考案内送付（不合格者には通知はありません）
  - 1月下旬 保護者（施設長／里親）とのオンライン面談を実施
  - 2月11日（金） 二次選考 オンラインでの面接（応募者本人のみ）
  - 2月下旬 最終合格者発表 二次選考を受験した応募者本人及び保護者（施設長／里親）に通知します

※本プログラムの合格者は、2022年3月に開催される3泊4日（予定）のオリエンテーション・プログラム（集合対面形式を予定）への参加が義務づけられています。

【送付先】 応募書類の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）  
 ※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13  
 渋谷郵便局留

一般財団法人教育支援グローバル基金  
 「ビヨンドトゥモロー エンデバー2022係」 行

局留め郵便のため、宅急便などでの送付はできません。

【一般財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、社会経済的に困難な状況にある若者たちを対象とした奨学金支給及び人材育成プログラムの開催を通し、広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出をめざしています。

理事	橋本 大二郎（代表理事） 小林 正忠 木山 啓子 坪内 南 本庄 竜介 村瀬 悟	元高知県知事 楽天株式会社 常務執行役員 チーフウェルビーイングオフィサー 特定非営利活動法人ジェン（JEN）理事・事務局長 一般財団法人教育支援グローバル基金 マネージングディレクター グリーンコア株式会社 代表取締役 メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士
評議員	羽生 善治 宮城 治男 山崎 直子	将棋棋士 NPO 法人 ETIC. 代表理事 宇宙飛行士
監事	塩崎 彰久	衆議院議員
アドバイザー	阿川 尚之 櫻井 本篤 竹中 平蔵	同志社大学特別客員教授・慶應義塾大学名誉教授 前ジャパンソサエティーNY 理事長 慶應義塾大学 名誉教授・東洋大学 教授

【問い合わせ】

一般財団法人教育支援グローバル基金  
 電子メール：info@beyond-tomorrow.org

ファックス：03-6745-9100